

障害福祉サービス等の現状について

1 本市の障害のある人の状況

(1) 市の人口の推移

	R2 (R3. 3. 31時点)	R3 (R4. 3. 31時点)	R4 (R5. 1. 31時点)	2年比較 R4/R3
	守山市の人口	84,566人	85,107人	85,641人

(2) 手帳所持者数

手帳名称	区分	R1	R2	R3	R4 (2/1現在)	2年比較 R4/R3
身体障害者手帳 1級～6級	全体 (人)	2,422	2,435	2,403	2,362	0.98
	内18歳未満 (人)	83	79	71	75	1.06
療育手帳 A1, A2, B1, B2	全体 (人)	750	783	823	848	1.03
	内18歳未満 (人)	210	220	229	240	1.05
精神障害者保健福祉手帳 1級～3級	全体 (人)	547	567	622	649	1.04
	内18歳未満 (人)	30	31	42	45	1.07

*複数の手帳を所持している重複者を含む

2 本市の障害福祉(者)サービスの現状

(1) 主な障害福祉サービスにおける請求額

請求額は増加傾向にあります。特に、居宅介護、生活介護、短期入所、共同生活援助、就労継続支援A型・B型の増加幅が大きくなっています。生活介護や共同生活援助については、市内に新たに施設が創設されたことが大きな要因です。

主な障害福祉サービスの3ヵ年の請求額

		No	サービスの名称	請求額 (千円)				2年比較
				R1	R2	R3	R4 (1月末)	R3/R2
介護給付	訪問系	1	居宅介護	135,069	155,052	163,573	132,027	1.05
		2	重度訪問介護	18,429	18,138	10,895	11,278	0.60
		3	行動援護	27,089	44,725	34,561	27,713	0.77
	日中活動系	4	療養介護	32,573	32,648	33,973	27,773	1.04
		5	生活介護	415,243	441,845	465,386	348,896	1.05
		6	短期入所	38,122	35,291	41,662	29,648	1.18
	施設系	7	施設入所支援	62,892	63,980	64,837	49,233	1.01
訓練等給付	居住系	8	共同生活援助(GH)	148,344	169,986	188,445	169,923	1.11
		就労訓練系・	9	就労移行支援	45,235	30,668	24,615	19,317
	10		就労継続支援A型	34,695	47,407	57,046	48,499	1.20
	11		就労継続支援B型	284,832	295,043	319,406	244,355	1.08

*請求額は、実際に利用された月の請求の合計で、費用額から利用者負担額を除いた額

(2) 主な障害福祉サービスにおける利用延べ人数

利用延べ人数では、特に請求額の伸びが大きい短期入所や共同生活援助、就労継続支援 A 型において増加しており、障害福祉サービス全体でも増加傾向にあります。

主な障害福祉サービスの 3 ヶ年の利用者数（年間延べ人数）

（単位：人）

		No	サービスの名称	年間利用延べ人数			R4 (1月末)
				R1	R2	R3	
介護 給付	訪問系	1	居宅介護	1,955	2,064	2,245	1,821
		2	重度訪問介護	184	158	131	130
		3	行動援護	329	333	373	329
	日中活動系	4	療養介護	123	120	120	97
		5	生活介護	1,873	2,041	2,080	1,564
		6	短期入所	620	543	637	480
	施設系	7	施設入所支援	375	387	370	281
訓練等 給付	居住系	8	共同生活援助（GH）	755	821	904	767
	就訓 労働系・	9	就労移行支援	248	153	155	130
		10	就労継続支援 A 型	241	320	346	292
		11	就労継続支援 B 型	2,171	2,237	2,431	1,894

(3) 障害者支援区分の認定状況

支援の必要度が高い方の割合が、これまで同様に高い傾向にあります。

	R1年度		R2年度		R3年度		R4年度（1月末）	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
区分 1	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%	1	0.3%
区分 2	33	8.9%	37	9.8%	40	10.3%	38	9.6%
区分 3	88	23.8%	93	24.5%	95	24.5%	96	24.2%
区分 4	84	22.7%	80	21.1%	81	20.9%	88	22.2%
区分 5	57	15.4%	59	15.6%	58	14.9%	58	14.7%
区分 6	107	28.9%	109	28.7%	113	29.1%	115	29.0%
計	370	100%	379	100%	388	100.0%	396	100.0%

(4) 障害福祉サービスの今後の見通し

障害福祉サービスの利用者数は増加しており、かつ支援の必要度が高い方の割合が高いことから、今後もこの傾向（重度化を含む）が継続すると考えられます。

よって、障害福祉サービス（者）に係る費用は、増々伸びることが想定されます。

(5) 市内の障害福祉施設の現状

通所型や居住型の施設は増加しており、令和 4 年 6 月には市内に新たにグループホーム（はぐくみホーム 定員 13 人／社会福祉法人はぐくみ会）が開所しました。

なお、令和3年10月にグループホーム（にじいろホーム 定員10人／社会福祉法人白蓮）が開所しましたが、それに伴い同法人が運営されてきたグループホーム守山（定員4名）が令和3年度末をもって閉所したことから、グループホームの総数は10施設のままとなります。

施設種別		市内施設数		
		R2	R3	R4
通所型	生活介護	8	10	10
	就労支援A・B	10	11	12
居住型	施設入所支援	2	2	2
	グループホーム(共同生活援助)	9	10	10

令和5年度国庫申請補助には、グループホームの創設(2件)が申請中です。
※その他、生活介護事業所の改築も申請中です。

(6) 主な施設の整備状況（市の施設整備補助制度対象分）

名称	所在地	施設の種別	運営主体	定員	備考
はぐくみホーム	守山市十二里町154-2	共同生活援助 短期入所	社会福祉法人はぐくみ会	共同生活援助13人 短期入所2人	令和4年6月

3 本市の障害児福祉サービス（放課後等デイサービス）の現状

(1) 市内の放課後等デイサービス事業所数

事業所数の推移

	R2	R3	R4 (1月末)
滋賀県内 (大津市除く)	136	147	159
守山市	16	20	19

本市の放課後等デイサービスの状況

■開所
令和4年3月指定：チャイルドサポート
もりやま
令和5年3月予定：エンジェル守山
■閉所
令和4年3月末：ウィズ・ユー守山
令和4年度：もりじろう

(2) 主な障害児福祉サービスにおける利用延べ人数および請求額

近年、放課後等デイサービスの利用実績（利用延べ人数、請求額とも増加）が大幅に増加しています。

特に、放課後等デイサービスが障害児サービスの総費用の約9割を占めており、この数年顕著に増加しています。

この傾向は、依然として高いニーズがあることや、ケアニーズの高い児童への支援を評価する個別サポート加算が新設される等の報酬改定も進んでいることから、今後も続くと想定されます。

また、きめ細やかな支援が可能となる障害児相談支援についても、利用延べ人数が年々増加しています。

主な障害児サービスの3ヵ年の請求額および利用延べ人数

サービスの名称	区分	R1	R2	R3	R4 (1月末)	2年比較
						R3/R2
児童発達支援	利用延べ人数(人)	691	725	819	631	1.13
	請求額(千円)	30,791	32,590	40,913	31,031	1.26
放課後等デイサービス	利用延べ人数(人)	3,407	3,454	4,210	3,653	1.22
	請求額(千円)	307,422	364,089	441,182	388,825	1.21
医療型児童発達支援	利用延べ人数(人)	22	14	24	7	1.71
	請求額(千円)	774	180	511	202	2.84
障害児相談支援	利用延べ人数(人)	340	441	477	330	1.08
	請求額(千円)	5,551	7,220	7,963	5,582	1.10
保育所等訪問支援	利用延べ人数(人)	41	42	45	46	1.07
	請求額(千円)	950	1,208	1,424	1,439	1.18

4 本年度およびこれからの取組

(1) 生活介護施設、グループホームの整備促進

本市のみならず湖南圏域において、生活介護施設およびグループホームが不足している課題については、市内で創設されるグループホーム等への施設整備費の補助を行うなど整備促進に努めてまいります。

また、職員不足の課題に対して、守山市障害福祉職場人材育成研修受講支援事業補助金制度(※1)や、守山市障害者入所施設職員就職支援事業補助金制度(※2)を継続し、支援してまいります。

※1 強度行動障害支援者養成研修等を受講するために不在となる職員の代替職員の人件費等に対して、1人1日あたり12,000円を上限に補助するもの。

※2 市内の障害者入所施設へ新たに勤務された場合に補助金を交付するもの。

(2) 重い障害のある人への支援の充実

本市の重症心身障害者施設「たいよう」に続き、令和2年に重症心身障害者通所施設「かなえ」が草津市に開所し、湖南4市では運営面への補助を行っております。

また、重い障害のある人にも対応できる生活の場を拡充するため、次期整備を栗東市内で検討しております。

(参考)「もりやま福祉プラン2021」における数値目標等の状況

湖南福祉圏域での整備を検討している「地域生活支援拠点」については、既存施設を活用した面的整備を行う方針です。

現在、基幹(地域の相談支援の拠点)や事業所の代表も参加されている地域生活支援拠点等事業プロジェクト会議において協議を重ねており、令和5年度末までの整備に向けて、4市が補完しあえる面的整備につなげてまいります。

※面的整備…地域における複数の機関が分担して機能を担う